



# JPTA NEWS

2017  
January  
Vol.206

JPTA ニュース  
公益社団法人 日本プロテニス協会

Web  
第2弾

2016.8~2017.1 JPTA REPORT



## Contents

- 1 新年のご挨拶 / 理事長 富岡 信也  
石黒 修 名誉顧問 追悼
- 2 JPTA 各事業部 活動内容のご案内
- 3 特集 プロテニスコーチライセンスを目指して
- 4 資格認定講習会・プロテストのご案内
- 5 JPTA コンベンション 2016 開催報告
- 10 資質向上委員会セミナー開催報告
- 11 地区会委員会活動報告
- 12 テニスの日委員会活動報告
- 13 ジュニア育成委員会  
TENNIS PLAY&STAY 委員会活動報告
- 17 JPTA 新入会員・プロテスト資格昇級者ご紹介
- 19 選挙管理委員会 役員候補者選挙に関するご案内
- 20 JPTA 公認専門学校・オフィシャルスクールのご紹介  
会員サービス委員会 ご案内
- 21 JPTA 公認・推薦・賛助企業のご紹介



## JPTA新年の挨拶

新春を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

公益社団法人 日本プロテニス協会 理事長

富岡 信也



昨年は11月9日にJPTA創設者、石黒修名誉顧問が亡くなるという大変悲しい出来事がありました。日本のテニス界、またJPTAにとっても偉大な指導者を失った年でもありました。

本年JPTAは設立45年を迎え、JPTAの活動目的である「日本のプロテニス界を代表する団体として、テニスのプロ指導者及び一般指導者の養成・認定と技術・指導方法に関する研修及び指導を行い、プロプレーヤー、ジュニア及び一般愛好者の育成・普及を図り、テニス教育を通じて、国民の心身の健全な発展に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とする」ことを再確認したいと思います。

JPTAとはプロテニスコーチ、プロテニスプレーヤーの国内唯一の会員組織であり、会員の会費で運営されるべき団体です。全国組織として維持発展させていくには相応の規模が必要です。

相応の規模とは、国内のテニス指導者が推定一万人とすると、三千人規模の組織が考えられます。そのためにはJPTAの形を変えていかなければなりません。現在の中央集中体制から地区、県別単位の組織運営型に変えていく必要があると私は考えます。核である事業「プロテスト」、育成事業の「NGT地区大会」、教育事業の「各種セミナー」等はそれが可能と考えます。

私達日本プロテニス協会は更に進化して歩み続ける為に会員一丸となり、盤石なJPTAを築いて参ります。

末筆ながら皆様のご健勝とテニス界の発展を祈念いたしまして新年の挨拶といたします。

JPTA理事長 富岡信也

## 名誉顧問 故石黒修氏を偲ぶ

1977年入会 (1043) 澤田 誠

プロテニス界の偉大なパイオニア、我がプロテニス協会の大恩人故石黒修氏に、全会員と共に哀悼の誠を捧げます。

「全日本タイトル36冠」という不滅の「金字塔」を打ち立てた故石黒名誉顧問。その輝かしい競技歴の殆どを積み重ねていた当時、日本のスポーツ界においてアマチュアが当たり前でした。1970年代初頭には世界のテニス界には既に大きな「プロ化の波」が起きていました。その波から日本が完全に取残されつつある状況を目の当たりにし憂慮され、テニスを「観せる」「教える」「育てる」事等でビジネスが成立するシステムを、新たな組織の基で創りだすために72年に日本プロテニス協会を創設、初代理事長として「プロ化の波」を起こすきっかけ創りに奔走、これらの活動は当時の日本では物議を醸し、様々な批判や非難の対象となっていた事は想像に難くありません。

協会スタートの「核」となられたのは石黒修、柳恵誌郎、渡辺功、渡辺力、手塚雄士、神和住純、九鬼潤(敬称略)等の日本を代表するプレーヤーの方々。その後、日本全国で「賞金付トーナメント」を開催する度に予選や本選に参加した選手兼コーチの方々、更に私の様に大会には出場していませんが、各地でテニススクールを立ち上げテニスの楽しさを伝える事を仕事として始めた方々が、已で「プロ宣言」し石黒さん方がつくられた「プロテニス協会」という組織の下に参集、その数は年々急増していきました。

その後、石黒さん方の人脈を駆使し、国内外に認知度を上げていった日本プロテニス協会は、79年秋、現在のマスターズ大会にあたる「セイコースーパーテニス」(19年間開催)の開催や日本人プロが対象の国内大会等を開催・運営。国内のみならず世界のトップ選手(コナース、ボルグ、マッケンロー)のプレーが毎年間近で観られる事は日本でのテニス人口増大や現在までに

続くテニスブームの原動力となっていきました。当時、世界的な大会「セイコースーパーテニス」に、主催者推薦枠で出場できる若手、将来を有望視されるジュニア選手(松岡修造選手)達のエキジビション等は、世界へ飛び出して行こうとしている若い選手達の力強い後押しになった事でしょう。

前述のプロテニス協会の礎となられた面々を思い浮かべると、プロプレーヤーの協会となる様な動きになってもおかしくはありませんでしたが、79年に「公認プロコーチ」制度をスタートさせ、82年には米国プロテニス協会(USTPA)との提携で、更に質の高いプロ指導者の育成に力を注がれました。これは協会創設当時の方々の崇高な理念・理想と見識の高さに基づく英断の賜物でした。そしていつもその中心に、日本テニス界の将来を見据え身を呈して、コート内外でテニス界の発展に努めてこられた、石黒さんが居られたからこそ、一致団結して協会運営が営まれて来たと確信しています。不肖、私もその協会運営の末端で携わらせて頂いた事は、プロテニス協会会員としての大きな誇りでした。加えて、直接テニスや歓談をさせて頂けたことは、テニスを生業としていた私には貴重すぎる程の体験学習となりました。

プロが憧れ惚れる、真のプロ「アルベルト石黒修」さん、どうか安らかにお休み下さい、そして私達はいつも石黒さんの事を思い出しますので、石黒さんもプロテニス協会や迷える協会員を永遠にお見守り下さい。

「アーメン」

2016. 11. 09 帰天(享年80歳)



# JPTA各事業部 活動内容のご案内

## 資格認定・研修事業部



協会の軸になる資格の認定に伴う、講習会やプロテストの実施をはじめ、専門的知識と指導力を兼備し、適切なコーチングが行えるプロフェッショナルなコーチを育成。また、認定プロコーチが知識・技能を高めるために必要な指導技術・経営・管理などの資質向上セミナーを多数開催しております。

- 資格認定講習委員会
- プロテスト委員会
- 資質向上委員会
- ワークショップ委員会
- 新資格検討委員会

## 育成・普及事業部



優れた運動能力のある子供たちの発掘と育成を目的としたニュージェネレーションテニスジュニアスカウトキャラバンの実施をはじめ、育成・強化合宿、マッチキャンプ、海外遠征など数多くのプログラムを行っております。この他にも、テニスに触れる機会をより多く提供するテニスPLAY&STAYイベント等の開催をしております。

- ジュニア育成委員会
- 国内・国際大会委員会
- プレーヤー委員会
- TENNIS PLAY&STAY委員会

## 広報・企画推進事業部



本紙の発行をはじめ、JPTAの様々な活動の紹介、並びにスポーツ文化、テニス界への貢献とより一層の協会イメージ向上の為の諸活動。

JPTAオフィシャルスクールの認定、他団体主催行事の後援、コンベンションの開催、運営をはじめ、関連諸団体がテニスの普及、発展を推進する「テニスの日」(9月23日)諸行事を実施しております。

- オフィシャルスクール・後援委員会
- 広報委員会
- コンベンション委員会
- テニスの日委員会

## 組織運営事業部



組織運営体制の統括をはじめ、会員である認定プロコーチへの会員サービス(独自の保険サービスの提供/オフィシャルグッズの製作)を企画、提供。また、全国で活躍する認定プロコーチと地域社会の活性化を目的とした地区会の実施や、協会周知活動を行っております。

- 地区会委員会
- 安全管理委員会
- 公認・推薦・賛助委員会
- 会員サービス委員会





# プロテニスコーチライセンスを目指して

JPTAライセンスを取得してみませんか!?

プロを目指す方へのヒントと応援メッセージ

普段とは異なる“緊張感”の中に自分を置き、チャレンジ精神を思い出そう!

プロコーチを職業にしている方は、学校を卒業して以来、テストされることはほとんどありません。テニスが好きで、上手で、生徒さんも喜んでついで来てくださっている……。ですが、今のレッスン方法が本当に完璧でしょうか。“現在の最善”になっているかもしれません。

他者から見たあなた、生徒さんから見た現在のあなたは、何が出来ていて何が出来ていないのか、知りたくありませんか?

テストの受験は、今も昔もあまり好きな人はいないでしょう。落ちるかもしれない、傷つくかもしれない、恥をかくかもしれない。そのような恐怖と闘いながら受験に挑む見返りは十分に多いことを知っていただきたいのです。

ではプロテストに合格し、中でも P1 を取得された方には、いったいどんなメリットがあるのでしょうか。

## 打球テストの意味とは

打球テストに合格するポイントは、まさに「そこを狙うために、または要求された球種を打つために、物理的かつ理論的に正しい打ち方ができること」に尽きます。大会出場のコツが豊富な方もいらっしゃるかもしれませんが、仕事に追われてなかなか出場できない方が殆どなのが現状です。大会出場経験が技量にどう関係するのか、それは「実戦に沿った打球ができる」「試合に勝つ為の技術を持っている」「欠点を抉り出される経験を持ち、それを克服する努力をしている」「緊張感の中で技量をさらけ出す場がある」といった点でしょうか。

生徒さんとのラリーの中で、問題点のあぶり出しや見極め、上達や効果の判断ができるか。適切なデモンストレーションが見せられるか。打球テストは、大会に出場して戦うことと似た緊張感の中で、要求に対して結果を出す場でもあります。テストをクリアして得る、勝つ為ではなくコーチとしての適性と正確性のある打球技術を持っていることの証明は、大きな自信となります。

## 情報と知識の更新・向上への意欲

また、世界では毎年ルールが更新がなされています。USPTAと提携している JPTA のテストは、それを基に常に変化しています。

JPTAでは、講習会でもテニス史についての時間を設けていますが、プロコーチには新しい情報や知識の更新、向上が常に求められています。資質向上セミナー、ブラッシュアップ勉強会や講習会等を活用して、日常とは違う環境に身を置いたり、普段より一歩踏み込んで何かを考えたりする機会への意欲を持ち続けることはとても大切です。「学ぶことをやめたコーチは、もはやコーチではない」のです。

## プロテストの醍醐味は「レッスンテスト」

普段の職場では、おおよそのレベル分けがされたクラスの中の生徒さんを指導しますが、プロテストでは生徒さんのレベルが混在しているケースがあります。初対面の方たちを相手に、グループレッスンではまず、短い時間内で共通の課題・問題点を見いだせるか。プライベートレッスンでは、問題点を見極められるか。そして適切な矯正法を使って、結果が出せるか。生徒さんの希望に沿え、納得してもらえるのか。プロテストに合格し、中

でもP1を取得したコーチは、どこが優れているのでしょうか。

まずは、問題点を矯正する優先順位を正確に見極める力です。

次に、矯正法の引き出しの多さです。これらは勉強と研究、経験をいかに積んでいるかに比例します。そしてそれはテニスの指導のみならず、社会人として問題を見抜き、見極めることができる力へと必ず繋がります。

これらを通して言えることは、メリットとは「プロコーチライセンス」を取得することによって生まれるコーチ自身の自信と、必ず得られる生徒さんからの信頼の手応え、そして何より「この人のテニスを向上させてあげたい」と願い、それを実現させることの喜び、すなわち「テニスコーチの原点」に帰る機会を得るということでしょう。

東京オリンピック・パラリンピックの開催を間近に控え、日本のスポーツ指導者資格の形が問われ、その価値が上がる時が来ています。ぜひ!これからの自分の未来のためにチャレンジしてください。私たち JPTAの一員となって、一緒にテニス界を盛り上げていきましょう!

チャレンジする過程が大切です。  
勇気を持ってその中に  
身を置いてみてください。  
プロテスト委員会 委員長  
吉田 信之

プロコーチライセンスを  
取ってからがまた勉強です。  
常に自分を見つめなおすことを忘れず、  
さらなる向上を目指してください。  
講習委員会 委員長  
余語 敏彦



公式ライセンス保有の指導者約6,000人のうち、  
高い評価を得ているJPTAのプロテストに合格した約1,400名。  
その中のトップ(P1資格)保有者は、約186名。

※JPTA 調べ(2017/1/12 現在)



私達と一緒にプロコーチとして活躍しませんか。

## JPTA認定プロコーチ受験をご検討の皆様へ

JPTAでは、テニスの指導に関心がある方を対象に、専門的知識と指導力を兼備し、適切なコーチングを施すプロフェッショナルを養成し、認定する事業を実施しています。

JPTA認定のプロコーチは、多様化・高度化するニーズに対応した質の高い指導を広く積極的に行っています。

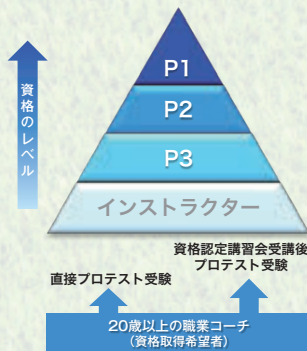
### 講習会

20歳以上の職業コーチ(資格取得希望者)を対象に行い、プロテスト受験を検討している方や、将来的に「P2」および「P1」への昇級を目指す現会員(UP講習会)を対象としております。

### プロテスト

入会試験であるプロテストに合格すると指導技術に応じた『JPTA認定プロフェッショナル』ならびに『USPTA認定プロフェッショナル』の資格が取得できます。

※インストラクターは、JPTA認定資格のみとなります。



※インストラクターは、JPTA認定資格のみ

## 2017年度 資格認定・研修事業部 講習会・プロテスト日程 予定一覧

最少催行人数 4名

※ 最少催行人数は、4名となっております。最少催行人数に満たない場合は開催中止となりますので、予めご了承ください

新規講習会

締切日

プロテスト

締切日

決定次第協会HPにてご案内致します  
[www.jpta.or.jp](http://www.jpta.or.jp)

UP講習会

締切日



## 2016年度 JPTA コンベンション 開催報告

平成28年11月29日(火)  
THE LANDMARK SQUARE TOKYO 30F  
『LOTUS』

平成28年11月30日(水)  
高輪テニスセンター

今年度のコンベンションは昨年の1日開催から2日間開催となり、素晴らしい講師の方々をお迎えして、200人余りの皆様にご参加をいただきました。また、2日目のオンコートセミナーに於いては、新しい取り組みとしてスクール6社による企業セミナーも取り入れ、2日間とも大変ご好評をいただき無事に終了することができました。これもひとえに関連企業の皆様、会員の皆様、関係各所の皆様のご支援とご協力の賜物と、深く感謝致しております。ここに2日間の概要をご報告致しますと共に、改めて皆様に厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

コンベンション委員会 委員長 渋谷 一義



### ゲストスピーチ 2016年11月29日(火) 10:05~10:35

## リオデジャネイロオリンピック、 デビスカップ報告

ナショナルチーム・デビスカップ 代表監督  
公益財団法人 日本テニス協会 強化本部長

植田 実 氏



#### リオデジャネイロオリンピック (動画と共に)

##### 事前準備

- ・当初は錦織と土居だけの出場予定が、最終的に日比野・杉田・ダニエルのシングルスと、土居・穂積のダブルスの出場が決定。セキュリティーの面からホテルよりも選手村に入るのがベストと考えた。
- ・スタッフでの用品、用具の運搬は大変であった。

##### 相手のスカウティング(分析)

- ・対戦相手は予測ができない為、錦織よりランキング上位5人のサービス、レシーブの傾向、ラリーでの配球を分析、飛んでくる可能性が少ないコースを予測から消していく作業を行った。
- ・マレー戦、ナダル戦とも前夜にも分析を行った。

##### 「個人」と「チーム」の共存

- ・錦織の持っている「知」をチームの「知」に変えていく
- ・「知」を共有しあうことがチームの良さである、錦織がチームと一緒に

に選手村に入る事を他の競技役員や選手が喜んでくれ、錦織自身もアスリートとしての自分のポジションを再確認できて来たように思う。

#### デビスカップ2016

##### イギリス戦から学んだ事

- ・イギリス人の観戦マナー、開催国側としてのすばらしいホスピタリティーにイギリスのテニスに対する品格を感じた。

##### ウクライナ戦

- ・USオープンでのスカウティングで出場選手を予測、調子や、状態を分析したが、ほぼ正解であった、尿検査の結果診断で錦織はかなり疲労していると判断した。

スピーチ全体を通して一人の選手を勝たせるためのチームでの努力、テニス界だけでなく、スポーツ界に対する植田氏の熱い思いを感じた講演でした。

報告:理事 林浩司

### セミナー 2016年11月29日(火) 10:40~12:00

## ICTを活用したスポーツ情報戦略

一般社団法人 日本スポーツアナリスト協会 代表理事

渡辺 啓太 氏



#### スポーツアナリストを目指したきっかけ

中学生時代に国際大会を観戦、その時すでに海外チームがPCを使い、データ処理し試合に取り入れていたことに感銘を受け、自分にもできないかと思った。

#### テクノロジー及びスポーツアナリティクスの最新動向

##### 情報戦略

データ、テキスト、映像などから様々な対戦チームの情報を収集し、監督、コーチ、選手に提供していく。現在では他の競技団体ともミーティングを行い、意見交換を行っており、バレーボールにも参考になっている。

##### 情報戦略活動の制約

スポーツにより制約条件が異なり、バレーボールは試合中に情報、データを外部から伝えることができる。

#### バレーボールチームにおける情報戦略活動の事例紹介

- ・試合中のボールが動いている時間を計測、インプレー中に行うべき

こと、ボールの動いていないアウトプレイ中にできることを考える。

- ・サーブ、セッターの分析が重要。
- ・試合中に10台以上のカメラ、PCが動いて、ベンチに情報を伝えている。
- ・実際に映像と数字を選手に見せることで説得力がある。

#### バレーボールチームにおける情報戦略活動の事例紹介

##### 多様化する評価指標

決定率(成功)だけに着目するのではなく、ミスを引いた成功率を出し、サービス、レシーブ、スパイク、スパイクレシーブの4点で世界一ミスの少ないチームを目指している。

#### アスリートのインテリジェンスを高める

選手は目標を持つことは当然だが、その為にながが必要であるかをデータをもとに選手とともに考えることが重要。実際にコートに立っての指導だけを行ってきたコーチの多い中で、選手育成や勝利のためにはデータの活用、分析が必要になっていると感じました。

報告:理事 林浩司

セミナー 2016年11月29日(火) 13:00~14:00

## Dr.Porter 育成のKnow-howを語る!

米国プロテニス協会

デイヴィッド・ポーター 氏



NCAA・NAIAの大学コーチとして歴史に残る戦績を挙げ、数多くのナショナル・チャンピオン・チームを育て、中国オリンピック・チームの金メダル獲得にも貢献した、元USPTA会長でハワイ大学教授でもあるDavid Porter氏にフットワークの重要性の観点から育成のポイントについてご講演いただきました。

### 講演ポイント=出力エネルギー/フットワークパターン/ストロークテクニック

- ・テニスに於いてどのようにパワーが生み出されるか
- ・フットワークパターンによってショットごとのパワーの違いが出るか
- ・フットワークとパワーを活かすストロークとは
- ・エリートプレーヤーの体の使い方に学ぶ

#### ① テニスに於けるパワーとは

パワーは質量の半分×スピードであり、体の回転を使うことによりパワーが生まれる。ただ腕だけを振っただけではパワーは生まれない。

#### ② 動くことの重要性

手の動きばかりを教えるコーチが多過ぎるが、テニスとは動かなければならぬものであるから、まずは動く為のテクニック=フットワークを教えるべきである。子供たちには、「動かなければいけない」「どうやって動くのか」を教えなければならぬ。テニスは腰から下と首から上でやるもの、つまり脚と頭脳が大事である。

#### ③ フットワークの考え方

フットワークで大事なことは、打った後に戻らなければならない=リカバリー=ということ。従って、戻ってフルスイングできるフットワークを考えなければならないこと、そしてどんなボールが来るかという予測と準備が大切である。すぐれた選手はそれができている。

### フットワークの4基本パターン

- ①アウトサイド→インサイド
- ②アウトサイド→アウトサイド
- ③バック→トゥ→フロント
- ④フロント→トゥ→ブレイクステップ

#### ④ 最近のトッププレーヤーに見るフォアハンド・バックストローク

必ずラケットは体の右側であり、体の後ろ側や背中の方に出る側に出る側に出ない。

#### ⑤ 選手育成のポイント

テニス選手を作る場合、カバーしなければいけない下記の6つエリアがある。

### テニス上達の構成要素 = フィジカル・技術・戦術・戦略・メンタル・環境

どうしても「テクニック」、次に「コンディショニング」、そしてある程度テニスができるようになると「戦術」「戦略」に頭が行ってしまうが、「メンタル」はできるだけ早い段階で子供たちに分かっていなければならない。

#### 最後に・・・

皆さんのレッスンの道具を増やしていくのがUSPTAの役割であり、テニスコーチとして良い仕事ができるようになるのが使命です。今日、この場を与えていただいたことにUSPTAを代表して感謝申し上げます。

報告：JPTA 事務局

セミナー 2016年11月29日(火) 14:10~15:10

## 『人の心を動かす“認める力”』 コミュニケーション能力を向上させるためには

コミュニケーションスクール  
「とも子塾」主宰

講師 今井 登茂子 氏

チーフインストラクター  
竹之内 裕子 氏



#### はじめに

コミュニケーション能力を高めるためには、指導者としてお客様に上から目線で会話をしてはならない。また、指導者として専門性だけでなく、人間性も高めていく必要がある。指導者は人の向き合い方に気を付けなければならない。特に目を見て話すことが大切である。

#### 人間性×専門性が大切

どんな指導力や技術を持っていても印象で8割が判断される。話すときの表情で9割以上が決まるので、最初の「心のこもった挨拶」が重要になる。上位者と下位者の関係であれば、

- ・下位者の方が上位者よりも先に立ち、動くこと
- ・挨拶の際は目を見て名乗り、にっこり笑い、それから、頭を下げること
- ・会話中もしくは帰り際に名前を呼ぶことも大切である

#### 好感の統計とは

好感の統計とは、相手に好感をもたれる割合のことで、「表情・しぐさ」が55%、「周辺言語」が33%、「言語」が7%である。このことにより、表情・しぐさや周辺言語は、言語そのものより重要である。また、会話をするときには笑顔で心がけ、相手の良いところを見つけてほめることが重要である。

#### コミュニケーションの深度とは

コミュニケーションの深度とは、「好感、安心、満足、信頼」の順序からなっている。初めから信頼関係を構築するのは難しい。まずは感じがいいなど好感を持ってもらう。特に内面的なものとして声、表情、しぐさが重要であり、外面的なものとして服装、髪型、フェイス& ハンドが大切である。次に、しっかり自分の話を聞いてもらえると感じさせ安心してもらおう。続いて、満足、信頼へとつながる。

#### 《例》コミュニケーションの深度を高める会話

- ・聞き手はしゃべりすぎず、親身になって話を聞く。話し手が7割話して、聞き手が3割話す「七三話法」
- ・聞き手は好感をもたれるような態度をとること。

#### 聞き方の6つのポイント

聞き方の6つのポイントは、相手と呼吸を合わせるように「うなづく」。首を動かすなどして「相槌を打つ」。「なるほど」など笑顔で「共感を示す」。相手の言った一言を「繰り返し言う」。さらに「感想」を言ったり、「質問」したりすることが大切である。これらの順序は関心度が高くなる順である。

#### 認め方は、加算方式

相手を認めるときには、加算方式を使うと良い。欠点ばかり指摘するのではなく、何かいいところを褒めることが重要である。その際、自分の気持ちを相手に合わせると良い。一つでもできたところや良いところを認めて、次回につなげて加算していくこと。指導者として、相手を認めて好きになることが大事である。

#### 最後に

コミュニケーションの能力を高めるには、相手を認めることが大切である。結果だけを見ないで、経過をみるのが重要である。良き指導者として、相手の気持ちに寄り添ってコミュニケーションすることを忘れてはならない。

※「心のこもった挨拶の仕方」「コミュニケーションの深度を高める会話法」「相手の話の聞き方」については、参加者全員が2人1組での実践方式で体験できたことがとても好評でした。

報告：理事 馮(清水) 光明

セミナー

2016年11月29日(火) 15:50~16:50

『スポーツクラブ ルネサンス』  
歴史のはじまりはテニス同好会!!

株式会社ルネサンス 代表取締役 会長

齋藤 敏一 氏



齋藤敏一氏の起業人生

- ・理系学生→就職してスイス留学  
欧州の生活と文化をエンジョイ・研究者・技術者生活
- ・自分にとってルネサンス(健康と人間性の復興)だったサークル活動から企業内ベンチャービジネスに
- ・健康スポーツ産業を起業
- ・インドアテニススクールとしてスタート
- ・事業の多角化と顧客の変遷
- ・レジャー産業からの健康産業へ

ルネサンスとしての1号店は幕張のボウリング場を借り受けて、インドアテニススクールとして始まる。第1期生は、3300名を集客。次年度は4000人を超えるが、テニスは浮き沈みが激しいので、他スポーツとの共存を考え、コート6面のうち、2面をプールにした結果、テニスコート4面とプールで6000人の生徒を集めることができた。

次いで、仙台のキリンピールの工場跡地で運営委託(第1号の受託)を始める。

事業概要1

ライフステージをカバーする商品展開をする。(赤ちゃんからお年寄りまで)

事業概要2

ヘルスケア事業

- ・企業に対する健康経営の提案
- ・法人契約によるスポーツクラブ利用
- ・企業・団体向けの健康セミナー出張レッスン
- ・介護予防事業・認知症予防事業
- ・指定管理制度を通じた地域の健康・生きがいづくり

新たな取り組みの領域

- ・ニーズに応じた小型フィットネスクラブの展開
- ・多様化するニーズに対応した商品開発「シナプロロジー」他
- ・課題解決ビジネスのASEAN諸国への展開

レジャー産業から健康産業への脱皮+業種・業界を超えた連携の創出



今後は、シニア世代を如何に取り込むのかがカギとなる。

報告:理事 余語敏彦

ゲストスピーチ

2016年11月29日(火) 17:10~17:40

綿貫陽介 選手 初優勝!  
ご子息3兄弟を全日本テニス選手権出場へ

グローバルテニスアカデミー 校長

JPTA 会員

綿貫 弘次 氏



人工芝コート2面の、ジュニア専門のテニススクールで生徒は約250名夫婦でスクールを始め、長男26歳、次男23歳、三男18歳、3人共にプロ選手となる。子供の頃はサッカー、野球をやっていたが、この環境がテニスを目指すことになった。

長男が道を造り、次男が舗装し、三男の陽介がスピードをつけて駆け上がった。いかに「柔らかく」いかに「しなやかに」、ヘッドスピードを速くすることにより、世界で通用する選手になると考えている。

グローバルテニスアカデミーの特徴

- ・短いラケットは一切使わせない。レッドボール、グリーンボールも使わない。初心者には、ダンロップフォートの空気圧を少し落として使わせる。フォア・バック共に両手打ちで教える→身体の動きの要素を教えるため→身体がエンジンでラケットはタイヤ

フォアを片手にするのは、平均で小学校4~5年くらいだが、本人の意思に任せる。

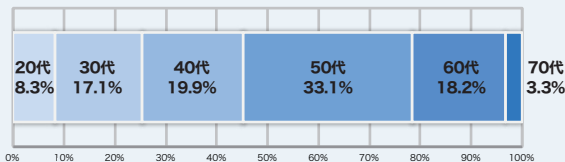
- ・セットアップを早くする→身体でラケットをセットする→テイクバックという言葉は使わない
- ・ボールを打った後、センターに戻れとは言わない→フォアに回り込んで逆クロスに打つ練習を多くやる。
- ・積極的であった結果のミスに対してコーチは決して咎めない。
- ・楽しくテニスをしてくれることが大切。

勝つことが偉いのではなく、挑戦できることが大切であり、ここからが本当のスタートだと思っている。心も身体も柔らかく、しなやかな選手になって欲しい。

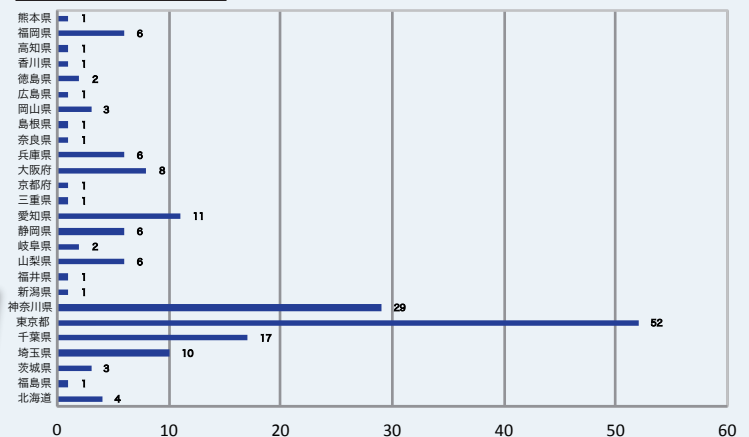
報告:理事 余語敏彦

JPTAコンベンション2016 参加者情報

参加者属性:年齢層



都道府県別申込者数







2016年度  
公益社団法人 日本プロテニス協会  
**協会賞 授賞式**

日本プロテニス協会では、毎年「協会賞」として、協会の活動のみならず、日本テニス界の発展に貢献された方々を表彰し、各賞をお贈りしています。会員の代表として各地区の地区長・幹事の皆様と理事から募った該当者の推薦案を、選考委員会にて検討して選出した後、理事会の承認を経て決定される仕組みとなっており、授賞式はコンベンションにて行われます。

※この表彰は、2015年4月～2016年5月までを対象期間として選定させていただいております。  
※敬称略

- |                            |                                 |
|----------------------------|---------------------------------|
| <b>PLAYER OF THE YEAR</b>  | <b>協力賞</b>                      |
| 錦織 圭 選手                    | 井澤 義治 会員                        |
| <b>優秀コーチ賞</b>              | <b>特別賞</b>                      |
| 綿貫 弘次 会員<br>国米 健太 会員       | ダニエル 太郎 選手<br>TBSアナウンサー 石井 大裕 氏 |
| <b>BEST MANAGEMENT 賞</b>   | <b>功労賞</b>                      |
| ノアインドアステージ株式会社<br>大西 雅之 会員 | 渡辺 力 顧問                         |



**永年会員賞**

2016年度、節目の年を迎えられた会員の皆様に、永年の感謝の意を表します。

10年…46名 15年…40名 20年…46名 25年…26名 30年…31名  
35年…4名 40年…4名

**Welcome Party**

2016年11月29日 18:00～20:00

**会長就任のご挨拶**

本年度より就任されました山東昭子会長よりご挨拶をいただきました。



**創設者／石黒修名誉顧問メモリアル**

2016年11月ご逝去された故石黒修名誉顧問を偲びメモリアル動画を放映しました。



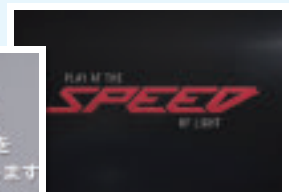
**公認・推薦・賛助企業 PR VTR放映**

**公認企業**

ヨネックス株式会社

**賛助企業**

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 / 東京ウエルネス株式会社  
TAG GROUP / HEAD Japan株式会社



セミナー

2016年11月30日(水) 10:10~12:00

# 世界を回る トップツアーコーチの仕事とは?!

講師 伊達公子選手 ツアーコーチ  
**中野 陽夫 氏**



テーマ

- ・テニスとの繋がり
- ・ツアーコーチ:伊達公子選手との出会い
- ・ツアーコーチの仕事とは
- ・オンコートでのトレーニング
- ・ツアーコーチとして必要は情報
- ・選手エピソード
- ・現在のテニスとこれからのテニス



「テニスとの繋がり」と「ツアーコーチ:伊達公子選手との出会い」等を中野氏自身のプロフィールと共にお話いただきました。

ツアーコーチの仕事とは

まず、ツアーコーチになると、選手とは「おはよう」から「おやすみ」まで、四六時中共に過ごす日常とお話いただきました。機嫌の良い時も悪い時も・・・特に試合に負けた日は、全然別の話をすることが多く、日を改めて話をされるそうです。

また、ツアーを回るとは、試合のスケジュール、試合のエントリー、練習コート・相手の確保、宿泊、移動手段、近隣の治安、食事を行う店の状況、ガット張り替えのショップ探しに至るまで、それら全てがツアーコーチの仕事ですと話されました。最後に、「移動は大変ですが、飛行機の中が唯一自分の時間」と、おっしゃったことが印象に残りました。

オンコートでのトレーニング

まず、伊達選手の骨格や筋肉等の特徴を説明され、どのようなトレーニングを行っているのかを、デモンストレーションして下さいました。特に伊達選手が重要視して行っているのが、体幹トレーニングということで、実際に行っているトレーニング方法を、参加していた方が体験デモを行う形で紹介されました。また、参加者のサーブを確認し、自身の指導の観点なども紹介されたり、ラリーを行わせ伊達選手の場合は、アウトボールも打たせる(バランスを崩したり、同じような体勢で返球しないといけない場面がある為)などの、実際の練習風景が見える内容で、進行されました。この後には、質疑応答などに充てられ、海外選手と日本人選手との違いや、実際の給料体制などのお話をされました。

ご提供:ITC 山崎 晃嗣 様



6社合同企業セミナー

2016年11月30日(水) 13:00~17:00

# 6社によるレッスンの こだわりと集客戦略について



GODAIテニスカレッジ・メガロス・ノアインドアステージ・ITC・VIP TOPグループ・テニスラウンジの6社によるコラボ企画として、

- ①レッスンでのこだわり
- ②新規入会者の獲得
- ③継続対策 をテーマに発表して頂きました。

各社様々なカラーと拘りについて興味深い内容が発表され、受講者の方々からも多くの質問があった事が印象的でした。共通して言える事は、『お客様により快適なテニスライフを如何に提供するか』という事を再確認出来る内容であったと感じました。

報告:理事 井上丈士

セミナー企業紹介



株式会社テニスラウンジ

テニスラウンジ栄スカイル/春日井/小牧  
支配人 別所 直紀



学校法人 五大

GODAIテニスカレッジ港北校  
テニスマネージャー 後藤 真哉



高木工業株式会社

スポーツ事業本部支配人  
トップインドアステージ氷川台  
マネージャー 遠藤 邦夫



株式会社ITC

箕面テニスクラブ  
ヘッドコーチ 内田 勤



野村不動産 ライフ&スポーツ株式会社

メガロス 横浜  
テニスチーフマネージャー 南 勝祥



ノアインドアステージ株式会社

ノア・インドアステージ和光成増校/国分寺校  
支配人 市辺 拓也





## 資質向上 セミナー 開催報告

プロテニスコーチとして必要な指導技術をのみならず、様々な専門知識、スキルの向上を目的として、セミナーを実施しております。内容は多岐にわたり、プロテニスコーチ同士の意見、情報交換の場となっています。

7月28日 東京



- テニスラケット開発の変遷と今後の方向性
- 直近の新製品に対する開発背景及び分析結果紹介

【講師】ヨネックス(株) 廣川 亘  
【参加者】16名  
【会場】JPTA事務局 会議室

8月29日 東京



- 26年間のアメリカでのテニスコーチ生活奮闘記
- 古武術から学んだテニスのコーチングに役立つ身体操作法

【講師】田川 平  
【参加者】18名  
【会場】JPTA事務局 会議室

9月12日 東京



- ゴルフ、およびテニスのフィッティングについて
- ゴルフ、テニスのフィッティングの現状及び方向性

【講師】ブリヂストンスポーツマーケティング(株) 甲斐 雅貴  
【参加者】21名  
【会場】JPTA事務局 会議室

9月24日 大阪



- ジュニア選手・プロプレイヤーの指導法とドリルの紹介  
～『指導』における注目ポイント～

【講師】藤井 渉  
【参加者】27名  
【会場】wellインドアテニススクール 箕面

11月4日 神奈川



- ジュニアテニス～ワンランク上を目指すジュニアの為のドリル～子供たちにここだけはおさえてほしい基本～
- 田村伸也のダブルス講座  
～ライバルに勝つダブルスとは?～

【講師】田村 伸也  
【参加者】19名  
【会場】メガロス網島

## 資質向上委員会よりセミナーのご案内

※ 詳細は協会ホームページをご覧ください。  
※ 敬称略

### 【資質向上セミナー】

日時	地域	会場	講師	テーマ	締切
2/8	東京	JPTA事務局	鈴木 誠	・テニスコーチ・スクールの確定申告のコツ ～個人・法人それぞれのメリットを活かそう～	2/3

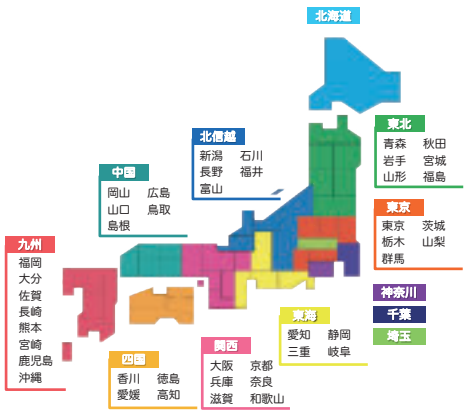
### 【ブラッシュアップ勉強会】

日時	地域	会場	講師	テーマ	締切
2/19	兵庫	ブルボン・ビーンズドーム	ヨネックス(株) 神谷 勝則	・テニスを指導するにあたり、普通の考え方(オンデスク) ・神谷プロによるPLAY&STAYの実演(オンコート) ・応用・シニアから競技者への伝え方(オンコート) ・PLAY&STAYの実践ドリルの紹介等	2/6
2/20			沢松 忠幸 八島 正幸 林 浩司 植田 雄章	・娘、奈生子さんの父親として数多くの体験から学ぶ～これからのテニス界～ ・テニスプロコーチのレッスンとしての普通のテーマ ・～ティーチングとコーチングの違い・ジュニアプレイヤーの親子に対する アドバイスの仕方。PIを取得するためのエキス等～ ・幼少期から中学生に必要な考え方・相通する一般クラスの指導法	

# 地区会活動報告

## 地区会とは・・・

全国に12地区を設け、JPTA認定コーチの各地域での活動がより活性化されるよう、地区会を開催しております。各地区を代表する地区長、幹事を中心に、会員同士の交流をはじめ、有益な情報共有・提供の場としてベテラン、若手を問わず多数の会員が集まり、セミナー等が同時に開催されています。一般の方もご参加いただけます。



## ■各地区の活動報告

### ■神奈川県 ■ 月例地区練習会「賞金付」

神奈川県では毎月スクール所属の現役コーチの為の練習会を開催し、勉強しながら交流を深めています。

- 試合形式: 当日抽選によるダブルス(女性15ハンデあり)
- 試合方法: リーグ戦後、順位別トーナメント
- JPTAポイント: 1ポイント
- 毎月第2日曜日に開催



開催日	参加者	会場	優勝	準優勝
8月21日	12名	OTSテニススクール南町田校 ※テニスの日名物企画100万人ボレーボレー	清畑 佑哉 会員、中巻 南洋 コーチ	大貫 弘二 会員、能崎 全康 コーチ
9月11日	10名	メガロス網島	大貫 弘二 会員、能崎 全康 コーチ	北野 浩昭 コーチ、花淵 雅揮 コーチ
10月9日	10名	OTSテニススクール南町田校	高橋 葉月 会員、大貫 弘二 会員	和田 晃 会員、池田 孝郎 会員
11月13日	12名	OTSテニススクール南町田校	高橋 葉月 会員、和田 晃 会員	大貫 弘二 会員、清畑 佑哉 会員



### ■東海地区会 ■

8月28日

【柴田地区長より】

参加人数は少なかったですが、やはりそれだけ密にまともにお話や意見交換が出来るのでとても充実したものになりました。

参加者: 6名

会場: 名古屋大学大幸医療センター体育館

内容: 地区練習会・テニスの日名物企画100万人ボレーボレー、地区会/懇親会

### ■九州地区会 ■

9月19日

【石津地区長より】

横のつながりを強くするために九州地区内でのネットワークを広めたい。近年不参加の会員へのアピール方法を考えたい。今回は雨の為ジュニア練習会が開催できなかったが、多くの意見交換が出来、JPTA九州地区の未来に向けた気持ちを共有できたことは大きな成果であったと感じた。

参加者: 12名

会場: 北九州ウエストサイドテニスクラブ

内容: ジュニア強化練習会【雨の為中止】・テニスの日名物企画100万人ボレーボレー、地区会/懇親会





# 2016年 テニスの日 活動報告書



【宮城県】共同イベント(山本育史プロ派遣)

## 個別イベント

テニスの普及と発展を目指し1987年より9月23日「秋分の日」を『テニスの日』と制定し、19年目を迎えました。

★開催登録箇所数：489ヶ所（昨年：515ヶ所）

## 個別イベント表彰

2010年に始まった【個別イベント表彰】は7年目。「前年を超える企画」「これまでやっていない新しい企画」に取り組み、工夫とアイデアが散りばめられた活気溢れるご応募が、全国より多数寄せられました。2016年度の各賞は選考会にて次の事業所に決定しました。

### 【2016年度 個別イベント表彰各賞】

- 個別イベント大賞
  - ・インドアテニスセンター ウイング札幌ウエスト校
- ボレーボレー大賞
  - ・ネオインドアテニススクール西新井
- テニスの日大賞
  - ・豊田市テニス協会
- 個別イベント優秀賞
  - ・GODAIテニスカレッジ亀戸校
  - ・宝塚テニスクラブ
- ボレーボレー優秀賞
  - ・TOPインドアステージ津田沼校
  - ・ジュエインドアテニス&ゴルフ
- テニスの日優秀賞
  - ・テニススクール東京グリーンヒルズ
- 個別イベント特別賞
  - ・千歳テニス協会
  - ・Golf Tennis ZONE Hesaka
  - ・湘南インドアテニスクラブ
  - ・柏の葉インドアテニススクール
- ボレーボレー特別賞
  - ・タムラクリエイト(株) Ken'sテニススクール
  - ・TOPインドアステージ 相模大野校
- テニスの日特別賞
  - ・岐阜工業高等専門学校 テニス部
  - ・野村不動産ライフ&スポーツ株式会社
- 個別イベント新人賞
  - ・テニスラウンジ川西校
  - ・いわき中央テニスコート
  - ・オレンジフィールドインドアテニススクール
  - ・アサヒ緑健久山テニス倶楽部
  - ・河内庭球倶楽部
  - ・ノア・インドアステージ倉敷
  - ・三条テニス協会
  - ・東大宮テニスクラブ
  - ・ニッケコルトンテニスガーデン
  - ・スポーツスクエア スターサブ
  - ・千歳テニスクラブ



## 共同イベント

都道府県テニス協会を中心に、テニスの日構成団体の各支部が協力して実施する『共同イベント』は、今年も全国47都道府県からの開催登録をいただきました。『テニスの日イベント』は1万人近い参加者で大いに盛り上がりました。また、協議会から全国6ヶ所の会場にプロ選手・著名コーチを派遣し、指導にあたっていただきました。

★共同イベント 開催：47都道府県

### ・協力プロ選手・著名コーチ【16名】（敬称略）

9/18(日)	三重県(鈴鹿市)	新井 麻葵
9/22(木・祝)	茨城県(神栖市)	本村 剛一
9/22(木・祝)	熊本県(熊本市)	平木 理化
9/22(木・祝)	沖縄県(うるま市)	神谷 勝則
9/24(土)	大分県(大分市)	平木 理化
9/25(日)	宮城県(仙台市)	山本 育史

## 有明メインイベント

2016年度の有明メインイベントは、悪天候により全イベントが中止となりました。前日準備を終えた時点で、ぽつぽつと降り始めた空を見上げながら、全スタッフ祈るような気持ちで本番当日を迎えましたが、早朝から強風を伴った強い雨が降りしきるコンディションに開催を断念。

### ・協力プロ選手・著名コーチ【17名】（敬称略）

福井 烈、中嶋 康博、倉光 哲、坂井 利郎、白戸 仁、塩釜 泰弘、山本 育史、LARRY DUPLEICH、兼城 悦子、手塚 玲美、溝口 美貴、望月 寛子、小畑 沙織、安宅美弥子、黒田 祐加、菅野 知子、新井 麻葵



## 企画・広報活動

### 1. ポスター・チャーム製作

漫画「ベイビーステップ」の作者描き下ろしデザインによるオリジナルのポスター・チャームを製作。また、クロス型ダブルラケットチャームを製作し、今年も年齢性別を問わず大好評を得ました。

### 2. ベイビーステップとのコラボ企画

- ①オリジナルイラストによる特大パネルの製作ならびに設置
- ②イラスト使用に関する管理許可

### 3. 「テニスの日」のぼり・横断幕配布について

個別イベント新規登録会場への無料配布/希望者への販売(のぼり)

全国のイベント風景の写真やボレーボレー達成者リストなどは公式WEBサイトをご覧ください。

<http://www.tennisday.jp>



## 第2回 育成・強化合宿&ジュニアサマーキャンプ &エリート練習会

日程:2016年8月15日~8月18日  
会場:花川運動公園(静岡県)  
参加スタッフ:渡辺 功、渡辺 力、太田耕造、藤井 渉、藤沼敏則、井上丈士  
田村伸也、茶園鉄也、三井勝彦、盛永英明、川瀬智巳  
浜松市テニス協会副理事長 山口 孝子(敬称略)  
参加者:96名 合宿見学会参加JPTA会員 7名

### 活動内容

- 15日 アップと基本練習と+α(各コーチに内容はお任せしました) トレーニング(バランスと体幹)
- 16日 デモンストレーション、ドリル練習、トレーニング(筋力アップ)
- 17日 ニュージェネレーションテニス・ジュニアスカウトキャラバン地区選考会、JPTA ALL JAPAN JUNIOR TENNIS TOURNAMENT U14・U12・グリーンボールU10地区大会を開催  
チームエリートは、練習(茶園プロ)  
午後、敗者とスカウトキャラバン参加者は練習マッチ
- 18日 デモンストレーション、サービス練習(雨天の為、室内使用)、各コーチ、各コートでの練習

今回のキャンプでは、二日目と四日目の練習前に茶園プロにデモンストレーションを行っていただき、各ショットの打ち方、ラケットの使い方などを説明していただきました。又、チームエリートは練習を別メニューで行いましたが、他の選手と、そのご父兄の注目を集めていました。

育成強化メンバーやご父兄からも、かなり注目されたことやチームエリートに入りたいと言う声が多く聞かれたなどの報告があり、チームエリートが発足したことにより、子供たちの次のステップが見えたことは良かったと思います。

会員の見学会も行いましたが、こちらは初めての試みでしたので、まだまだ改良が必要と感じました。今後上手く活用していきたいと思います。

反省といたしまして、今キャンプの目標と目的を明確にし、一年間の各キャンプとのつながりを選手たちに伝えるべきでした。



けがや熱中症などもなく、無事に終えることができました。お手伝いいただいたコーチの皆さま、事務局、浜松市テニス協会の方、ありがとうございます。全国大会の協賛会社である大塚製薬様から、ポカリスエットとポカリスエットのゼリーを参加者とスタッフ用に、また、保護者用にもご提供いただきました。炎天下の中、これだけのご提供品は子供たちスタッフとも到大変ありがたかったです。

ジュニア育成委員会 委員長 藤井 渉

## 第3回 育成・強化合宿&ジュニアオータムキャンプ &エリート練習会

日程:2016年11月18日~20日  
会場:昭和の森テニスセンター(東京都)  
参加スタッフ:山本 育史、太田 耕造、田村 伸也  
難波 隼平、羽生沢哲郎  
参加者:32名

### 活動内容

- 18日 最優秀、優秀のグループ、高学年グループ、低学年グループに分かれての基礎ドリル、ラリー練習  
夜の講義:前向きな目標設定・ルーティーンワークについて
- 19日 午前中は雨の影響もありスタートが1時間遅れる  
秋合宿のテーマでもあった、シングルスで必要とされるポイントの取得パターン、場面場面を切り取りその形からのポイント練習  
夜の講義:各コーチから参加選手へメッセージ、アドバイス
- 20日 選手のレベルを合わせながら20分のマッチ練習  
初日のグループ分けに戻りそれぞれの担当コーチによる反省練習

今年度第三回育成・強化合宿&ジュニアオータムキャンプは、昭和の森テニスセンターで行いました。今回の合宿では、「攻撃と守りの最終局面を切り取り、試合中のポイントの中で少しでも活かせるように」を一番のテーマとしました。

小学生が参加者の大部分を占めており、戦術の理解をするのが難しかったと思いますが、三日目のマッチ練習の中で意識して取り組んでいました。

何度でも失敗することによって前に進むことができると信じています。

チャレンジ精神を忘れず来年度に向かって欲しいです。

育成強化コーチ 山本 育史





# 2016年度 ジュニアオレンジボウル 遠征報告書

日程：2016年11月30日(水)～12月23日(金)  
場所：アメリカ フロリダ州 タンパ市・マイアミ市  
参加者数：8名  
スタッフ：藤沼 敏則、河野 良武、井上 真美、Antonio Bugge (敬称略)



## 遠征中の主なアクティビティ

- ① SaddleBrook Tennis Hopman Program に参加
- ② Junior Orange Bowl 参戦
- ③ Casely International Championship 参戦
- ④ Shula's Athletics Club にて対抗戦

## 報告

今回はSaddleBrook Tennis-Hopman Programにて1週間トレーニングを行い、その後マイアミへ移動しCasely International Championshipに参戦、遠征最大の目的であるJunior Orange Bowlに向け万全の準備をして臨むことが出来ました。

Hopman Programでは、午前2時間半・午後2時間の練習後、アカデミーのジュニア達や同じくHopman Programに参加していた、台湾の代表選手や中国の代表選手達とマッチ練習を行い、3セットマッチの試合を多く経験することができました。

またSaddleBrookにはJohn Isner選手・Alexsander Zverev選手やTim Smyczek選手、Caroline Garcia選手、Junior Orange Bowlの会場ではAndy Murray選手やGrigor Dimitrov選手など多くのプロ選手達が練習に来ており、トッププロの練習を間近で見ることが出来たことは、子供達にとってとても貴重な経験になったと思います。

今回の遠征には、U12男子1名・U12女子3名、U14男子1名・U14女子3名の合計8名が参加し、その内5名が予選からの出場、3名が本戦からの出場となりました。本戦から出場したU14男子日本代表 三井駿介は、3Rで中国No.1今大会優勝者で1シードのBuyunに36、61、67(11)と残念ながら惜敗しました。またU14女子にはUSTAナショナルジュニアメンバーのJennifer 木田(ロスアンゼルス在住、JPTA海外特派員の平沢潤が指導しており、JPTA顧問 森良一氏のお孫さんでもある)が参戦しました。惜しくも2Rで負けたものの、翌日からのフィードインコンソレでは6回戦まで勝ち進みました。

このJunior Orange Bowlは世界大会でも珍しく年齢別に分かれている国際大会で、特にU12・U14の予選はランキングが無くても参戦できるため、世界中から各年齢別の代表選手達が参加します。よってU12・U14の世界各国の代表ジュニアを見ることが出来る素晴らしい大会なのです。来年もJunior Orange Bowlの遠征を予定しておりますので、ジュニアの指導に情熱を傾けている方は、ぜひご参加ください。一緒に帯同することにより、より多くの経験が出来ると思います。

今回の遠征では、河野コーチをはじめ、マイアミ在住の井上真美プロ・Antonio Buggeプロにも協力いただき、子供たちは多くの経験を積み、無事に遠征を終えることが出来ました。

最後になりますが、今回の遠征でサポートいただきました、全日本空輸株式会社様・株式会社H.I.S様・SaddleBrook Tennis Hopman Program様・Shula's Hotel & Golf Club様・河野良武コーチ・井上真美プロ・Antonio Buggeプロ、現地でお世話になりましたすべての皆様に心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

ジュニア育成委員会副委員長 藤沼敏則



## 遠征スケジュール

日付	会場
11/30(水)	ヒューストン経由にてタンパ国際空港着、SaddleBrook Resortへ
12/1(木)～6日(火)	SaddleBrook Tennis Hopman Programに参加
12/7(水)	マイアミへ移動し、Shula's Hotelにチェックイン後練習
12/8(木)～9日(金)	Casely International Championship #10 参戦
12/10(土)	Junior Orange Bowl 本戦チェックイン
12/11(日)～13日(火)	Junior Orange Bowl 予選・本線チェックイン
12/14(水)～18日(日)	Junior Orange Bowl 本戦
12/19(月)～21日(水)	Shula's Athletics Clubで練習
12/22(木)	日本に向けマイアミ出発
12/23(金)	成田国際空港到着





2016年度  
第19回 ニュージェネレーションテニス・  
ジュニアスカウトキャラバン 地区選考会会場

2016年度  
JPTA ALL JAPAN JUNIOR TENNIS  
TOURNAMENT 地区大会会場  
グリーンボールU10

地区	会場名	開催日	担当者
北信越	スポーツドームエアーズ	6/26(日)	南 博昭
関東	メガロス草加	7/18(月)	山本 佳菜子
関東	メガロス横浜	7/29(金)	南 勝祥
関東	メガロス八王子	7/29(金)	尾下 浩二
近畿	駒ヶ谷テニスコート	7/30(土)	蔵野 毅
東海	メガロス浜松	8/5(金)	坂本 龍
中国・四国	ロングウッド藍住	8/7(日)	青木 宏道
中国・四国	遊プラザテニススクール	8/12(金)	茅原 亘
東海	花川運動公園(サマーキャンプ)	8/17(水)	JPTA事務局
関東	メガロス神奈川	8/19(金)	蓑田 恭大
東海	メガロス千種	8/19(金)	豊田 光陽
関東	メガロス柏	8/26(金)	吉開 律
北信越	軽井沢インドアテニスコート	8/28(日)	田中 岳哉
関東	メガロス綱島	9/2(金)	花 直樹
関東	エストテニスクラブ甲府	9/19(月)	牛山 豊彦
関東	青葉台ローンテニススクール	9/19(月)	御園生 芳裕
北信越	グリーンインドアテニススクール	9/22(木)	水澤 和正
中国・四国	広島広域公園テニスコート(屋内ハードコート)	9/23(金)	梶下 欣昭
東海	ロングウッド森林	10/2(日)	岡部 幸人
関東	TOPインドアステージ多摩	10/2(日)	木村 聡
関東	ゆうぼうと世田谷レクセンター	10/10(月)	深谷 典央
近畿	テニスアカデミー クレセント城陽校	10/23(日)	藤本 公孝
北海道	宮の森スポーツ倶楽部 宮の森校	10/30(日)	井澤 英基
東海	アズールテニスアカデミー	10/30(日)	荒井 英樹
九州	北九州市立 穴生ドーム	11/3(木)	井上 丈士
近畿	C`sラケットクラブ	11/6(日)	大竹 基史
東海	三島市民体育館 文教テニスコート	11/13(日)	久保田 祐実
東海	DREAM TENNIS ACADEMY HAMAMATSU	11/27(日)	佐藤 裕典
東北	山形県総合運動公園内テニスコート	11/27(日)	高内 博之
沖縄	沖縄県体育協会体育館	12/11(日)	喜久里 敏
関東	明治神宮外苑	12/18(日)	盛永 英明

地区	会場名	開催日	担当者
近畿	ミズノテニスプラザサウサリート	7/18(月)	松任 由美
東海	花川運動公園(サマーキャンプ)	8/17(水)	JPTA事務局
九州	熊本県民運動公園テニスコート	8/20(土)	行森 寛朗
中国・四国	広島広域公園テニスコート	8/23(火)・8/24(水)	梶下 欣昭
近畿	C`sラケットクラブ 男子	8/25(木)	大竹 基史
近畿	C`sラケットクラブ 女子	8/26(金)	大竹 基史
中国・四国	鳴門総合運動公園	9/10(土)	青木 宏道
東海	アズールテニスアカデミー	9/19(月)	荒井 英樹
関東	大磯プリンスホテル	9/19(月)	小野 峰樹
北信越	上越総合運動公園	9/24(土)	水澤 和正
九州	三萩野庭球場	9/24(土)・9/25(日)	井上 丈士
北海道	マオイゴルフリゾート	10/8(土)	井澤 英基
東北	山辺町町民テニスコート	10/8(土)	高内 博之
関東	アルドール北松戸	10/8(土)	盛永 英明
関東	立場テニスコート	11/3(木)	酒井 基成
近畿	C`sラケットクラブ 女子	11/27(日)	大竹 基史
沖縄	東風平テニスコート	12/3(土)・12/4(日)	喜久里 敏

U12

地区	会場名	開催日	担当者
東北	山辺町町民テニスコート 男子	7/23(土)	高内 博之
東北	山辺町町民テニスコート 女子	7/30(土)	高内 博之
近畿	C`sラケットクラブ 男子	8/7(日)	大竹 基史
東海	花川運動公園(サマーキャンプ)	8/17(水)	JPTA事務局
九州	熊本県民運動公園テニスコート	8/20(土)	行森 寛朗
中国・四国	広島広域公園テニスコート	8/23(火)・8/24(水)	梶下 欣昭
近畿	C`sラケットクラブ 女子	8/28(日)	大竹 基史
中国・四国	JAIバンク蔵本公園(予備日:南部健康運動公園)	9/11(日)	青木 宏道
関東	大磯プリンスホテル	9/19(月)	小野 峰樹
関東	石井真テニスアカデミー和光校	9/19(月)	松田 啓祐
東海	アズールテニスアカデミー	9/22(木)	荒井 英樹
近畿	紀三井寺公園庭球場	9/22(木)	神野 義雄
九州	三萩野庭球場	9/24(土)・9/25(日)	井上 丈士
北信越	上越総合運動公園	9/24(土)	水澤 和正
北海道	マオイゴルフリゾート	10/2(日)	井澤 英基
関東	アルドール北松戸	10/9(日)	盛永 英明
近畿	ミズノテニスプラザサウサリート	10/10(月)	松任 由美
関東	立場テニスコート	11/3(木)	酒井 基成
沖縄	東風平テニスコート	11/13(日)・12/4(日)	喜久里 敏
近畿	C`sラケットクラブ 女子	11/20(日)	大竹 基史



U14

地区	会場名	開催日	担当者
東海	花川運動公園(サマーキャンプ)	8/17(水)	JPTA事務局
九州	熊本県民運動公園テニスコート	8/20(土)	行森 寛朗
中国・四国	広島広域公園テニスコート	8/23(火)・8/24(水)	梶下 欣昭
近畿	C'sラケットクラブ 男子	8/30(火)	大竹 基史
近畿	C'sラケットクラブ 女子	8/31(水)	大竹 基史
中国・四国	JANパング蔵本公園(予備日:南部健康運動公園)	9/11(日)	青木 宏道
関東	大磯プリンスホテル	9/19(月)	小野 峰樹
九州	三萩野庭球場	9/24(土)・9/25(日)	井上 丈士
北信越	上越総合運動公園	9/24(土)	水澤 和正
近畿	紀三井寺公園庭球場	9/25(日)	神野 義雄
北海道	マオイゴルフリゾート	10/1(土)	井澤 英基
東海	アズールテニスアカデミー	10/2(日)	荒井 英樹
関東	アルドール北松戸	10/10(月)	盛永 英明
関東	立場テニスコート	11/3(木)	酒井 基成
近畿	C'sラケットクラブ 男子	11/3(木)	大竹 基史
沖縄	東風平テニスコート	11/13(日)・12/4(日)	喜久里 敏
近畿	C'sラケットクラブ 女子	11/20(日)	大竹 基史
東北	山形県総合運動公園内テニスコート	11/26(土)・11/27(日)	高内 博之



多くの会場様に地区大会開催のご協力を  
賜りありがとうございました。  
ジュニア育成委員会一同御礼申し上げます。

## 晴っ呼秋まつり 「メキメキッズテニス教室」開催報告

日時: 2016年10月22日(土)、23日(日)11時~17時  
会場: 晴海トリトン(東京都中央区)

TENNIS PLAY&STAY委員会

スタッフ: 渡辺 功、田村 伸也、佐々木 俊己  
藤井 章寛、木村 聡、西勝 雅人  
廣田 祥吾、高橋 祐也、佐藤 竜安  
(敬称略)

晴海トリトンでのこのイベント開催は今年で3回目となります。子供たちはコーチの1対1での対応を非常に楽しんで参加してくれていました。ラケットを持つのがやっとという感じの2~3歳の子は転がしたボールを打つようにしたり、テニスが初めての子はその場で手出しのボールを打ったりと臨機応変に対応しました。

途中、待ち時間が40分以上となっても、それでも受付簿に名前を書いて、他の子がやっているのをじっと見つめ、早く自分の順番が来ないかとひたすら待っている姿はとてもいじらしく、もっと多く対応出来たら良いなと思いました。

この日にテニスを初めて体験した子が、楽しくて何度も並んで参加しているうちにどんどん上達していくことに、コーチ達からは驚きの声があがっていました。

錦織選手が活躍してテニスが注目されているこの時期に、テニスを支える底辺となる年齢層を取り込むのにとっても良い活動でした。参加している子供もとても一生懸命でしたが、側にいる保護者のほうが熱心に見入っていて、その頑張る姿を見て、自分の子供を見直す良い機会にもなっていました。

テニスの普及という部分において、今後もこのような活動をいろんな場所で開催できると良いなと思います。  
ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

### 参加人数

10/22 310名  
10/23 329名  
2日間合計 639名



## 新入会会員挨拶

※2016年7月JPTA NEWS発行以降に入会手續完了の新規会員のご紹介です。

氏名	資格	勤務先
平井 智之	プロフェッショナル3	ブリヂストン テニス ハウス 新所沢

テニスコーチとして働くようになってからまだまだ月日も浅く、未熟者ですが、若さを活かして失敗を恐れずに様々なことを経験し、立派なコーチに成長していきたいと思っていますので、よろしくお願い致します。

岩田 和也	プロフェッショナル3	GODAI 船橋
-------	------------	----------

この度、JPTAの認定を受けました岩田和也と申します。  
私の今後の目標は、テニスファンを増やす事です。今、日本人選手がどんどん活躍をしている中で、テニスに興味を持たれる方も多いと思います。そういう方のテニスを始めるきっかけになればと日々のレッスンをを行っています。今後も勉強をし、頑張っていきますので宜しくお願い致します。

小須田 翼	プロフェッショナル3	GODAI 船橋
-------	------------	----------

この度、日本プロテニス協会へ入会させて頂く事となりました小須田と申します。今回の入会をきっかけとし、一人でも多くの方にテニスというスポーツを楽しんで頂けるよう、自分自身のスキルアップに励んでいきたいと思っています。また、P1取得を目指し、日々勉強していきたいと思っています。これからも宜しくお願い致します。

榎元 隆	プロフェッショナル2	GODAI 船橋
------	------------	----------

この度、JPTAに入会させていただくことになりました。現在は、GODAIテニスカレッジ船橋にて地域の皆様に、楽しく、安全に上達出来るよう心がけて指導をさせて頂いております。これからもJPTA会員の皆様と一緒にテニス業界を盛り上げていけるよう日々努力をして参ります。皆様のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

猪熊 正洋	インストラクター	葉山テニスクラブ
-------	----------	----------

今回、JPTAに認定されたので、いつも以上にテニスコーチとしての責任を持って日々のレッスンに精進していきたいと思っています。

峯 匠生	プロフェッショナル3	葉山テニスクラブ
------	------------	----------

今までテニス一筋で生きてきた事が自慢です。とにかくテニスが大好きで、テニスに対して真剣に取り組んでいます。これからは、積極的にイベントに参加し、テニス界のつながりを築いていきたいと思っています。色々な方から刺激を受けて、テニス力の向上、コーチ力の向上、自分自身の成長をしていきたいと思っています。

瀬川 雅	プロフェッショナル2	葉山テニスクラブ
------	------------	----------

JPTA入会後は、今まで以上にコーチとして責任感を持ち一人一人の方と接していきたいと思っています。テニスは、本来競技ですが、楽しいという事が一番大切だと思います。一人でも多くの方にテニス=楽しいと感じていただける様、指導者としてしっかり勉強していきます。

古谷明日香	プロフェッショナル2	葉山テニスクラブ
-------	------------	----------

葉山テニスクラブに所属し、ヘッドコーチとして日々精進しています。テニス歴は17年、コーチ歴は14年です。今回の講習会やプロテストを受けさせて頂き、テニス・レッスンに対する視野がすごく広がりました。そして、自信もつきました。今後もレベルアップするために学ぶ事を続け、目標を持って取り組んでいきたいと思っています。

中村 聡	プロフェッショナル3	狛江インドアテニススクール
------	------------	---------------

約10年コーチ業をしていますが、初めて資格試験を受けました。以前の所属スクールでは資格に対しての評価が無く、取得の機会がありませんでしたが、今後はこの資格を活かして、テニスコーチとして幅を広げていければと思います。よろしくお願ひいたします。

堀嶋 悠平	インストラクター	神奈川インドアテニススクール小田原
-------	----------	-------------------

私は、テニスコーチを仕事として始めてから8年目に入ります。今回、JPTA認定の資格を取得して、今後、さらにコーチ業に精進したいと思います。テニス歴は今年で10年になります。テニスを通じて学んだ事はたくさんありますが、その中で目標を持って行動する事をこころがけています。レッスンや試合でも、必ず目標を立てて、実現できるように努力します。これからもよろしくお願ひします。

宮本 朋	インストラクター	神奈中インドアテニススクール平塚
------	----------	------------------

私は高校の部活動でテニスを始め、そこでテニスの楽しさを知りました。大学で神奈川県に来て、もっとテニスに携わりたいと思い、コーチのアルバイトを始めました。コーチを始めて早10年、今年の10月にJPTA認定プロテストを受けました。今回なんとかJPTA認定プロコーチにはなれましたが、まだまだ自分のテニススキルを上げなければならないと痛感する部分があったので、しっかり練習もしながらUPテストを受けて、自分自身のレベルアップに繋げていきたいと思いました。これからこの業界で仕事をしていくので、今以上に頑張っていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

古沢 領	プロフェッショナル3	神奈中インドアテニス&ゴルフスクール藤沢
------	------------	----------------------

私は、高校からテニスを始めて、高校の卒業と同時にテニスコーチになるのが夢となりました。コーチ歴は学生時代のアルバイトを含め10年になりますが、よりレッスンに『深み』と『楽しさ』を表現していきたいと思っていますので、今後はJPTAのイベント、研修会を活用させて頂ければと思います。



氏名	資格	勤務先
大場 宏之	プロフェッショナル2	GODAI 港北

この度、JPTAに入会いたしました、大場宏之です。埼玉県出身で、テニス歴20年、コーチ歴17年になります。  
現在は、横浜市のGODAI港北にて、レッスンを通してテニスの普及に努めています。テニス業界の維持、普及、発展のために注力して参ります。  
特に皆様と共生していく事が重要だと考えております。これからご提案や連携のお話でお会いするかもしれません。その時は、どうか前向きに検討  
いただきたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

氏名	資格	勤務先
丸鬼 正行	プロフェッショナル3	遊プラザテニススクール

この度、JPTA認定プロフェッショナル3の認定を頂くことが出来ました。テニスコーチという素敵な職業人によりやくなれたと清々しい気分です。  
しかし、ここからがスタートです。自分は「プロフェッショナル」であるという誇りと責任感をもって日々精進していきます。さらに、現状に満足することなく『テニス』という魅力あるスポーツを多くの方々に伝える…多くの方々と楽しんでいきたいと思ひます。

氏名	資格	勤務先
山田 陽介	プロフェッショナル3	ロングウッド鈴鹿

私は、元気と明るさにはとても自信があるので、そこを活かしてスクールに通って下さっているお客様に幸せになっていただけるよう努力いたします。  
また、お客様を観察する能力や矯正法をもっと勉強して、日々テニスコーチとしてレベルアップしていけるように頑張っていこうと思ひますので、よろしく  
お願いします。

氏名	資格	勤務先
一柳 遼	プロフェッショナル3	ロングウッド鈴鹿

今回のプロテストを受けて、段階的指導法や技術指導など様々な知識を得ることができました。プロテストを通して学んだことを活かして、楽しさも  
あり、上達もできるレッスンを目指し、日々のレッスンに励んでいきたいと思ひます。

氏名	資格	勤務先
藤村 宗高	プロフェッショナル3	テニスラウンジ名駅校

テニスラウンジ名駅校に所属しています。テニス歴13年、コーチ歴2年とまだまだコーチとして未熟ですが、入会したからにはこの資格に恥じないよう  
日々勉強し、お客様一人一人のニーズにお応えできるよう一生懸命頑張っていきます。テニスラウンジは全国40校ある大きなスクールですので、社  
会に貢献できるよう、そしてお客様のテニスライフに少しでも貢献できるよう頑張ります。

氏名	資格	勤務先
早川 智裕	プロフェッショナル3	ロングウッド小牧

私は、普段のレッスンの中で最初の問診が不十分で、お客様のテニスに関するお悩みが聞けずにレッスンをしてしまっていました。このプロテストを  
受けさせていただいて、問診の大切さがよく分かりました。これからは、お客様のレベルを見極めて、よく観察し問題点を明らかにして段階的な指導を  
心掛けていきます。

## プロテスト(UPテスト)資格昇級者

日 時：2016年7月25日(月)・26日(火)  
会 場：25日(月)：GODAI 船橋 / 26日(火)：JPTA事務局  
受験者数(新規含む)：16名

会員番号	氏名	資格	勤務先
3875	加藤 太郎	P2	(有)コスモテニスカレッジセルティステニススクール
3880	中村 泰斗	P2	TOPインドアステージ亀戸

日 時：2016年10月4日(火)・5日(水)  
会 場：4日(火)：TOPインドアステージ多摩 / 5日(水)：JPTA事務局  
受験者数(新規含む)：8名

会員番号	氏名	資格	勤務先
3892	延時 秀康	P2	フリー

日 時：2016年10月9日(日)・10日(祝月)  
会 場：ロングウッド長久手  
受験者数(新規含む)：13名

会員番号	氏名	資格	勤務先
3849	高橋 知里	P3	ロングウッド長久手

日 時：2016年10月30日(日)・31日(月)  
会 場：宮の森スポーツ倶楽部 宮の沢校  
受験者数(新規含む)：12名

会員番号	氏名	資格	勤務先
3157	近藤 真弘	P1	宮の森スポーツ倶楽部
3855	鳥居 佳生	P2	宮の森スポーツ倶楽部
3345	江森 雅記	P2	スウィング89
3854	大藤 圭	P2	スウィング89
3636	堀 舞美	P2	宮の森スポーツ倶楽部
3808	長船 信綱	P2	(株)ミントコーポレーション
3807	竹田 淳悟	P2	宮の森スポーツ倶楽部



# 平成29年・30年度 役員候補者選挙に関するご案内



## 1月24日(火)に告示表を発送させていただきました

立候補についてのご案内は、「役員候補者選任規程」に基づき、選挙権・被選挙権(シニア会員の方は投票権のみ)のある正会員の皆様に12月2日に送付致しました。今回は立候補者数が定数を超えませんでしたので、投票は行われません。結果の確定は規程に基づき、30日間の告知期間後に行います。

※規程では投票日90日前現在(今回は10月27日時点)において年会費を完納されている事が、選挙権・被選挙権が与えられる要件となっております。同日までに年会費が未納の方には今回の選挙に関する資料をお送りしておりませんので、予めご了承ください。

### スケジュール

下記のスケジュールにて平成29・30年度の協会役員が選ばれます。

選挙の告示

1月24日(火)

結果確定(選挙管理委員会にて行います)

2月27日(月)

結果通知発送

2月28日(火)

「役員候補者選任規程」第10条により結果確定翌日に  
①結果通知文書の発送②メールマガジンの配信  
③会員専用ウェブサイトへの掲示

## 役員候補者選任規程

(目的)

第1条 この規程は、定款第21条の(1)理事の候補者を選任する事項について定める。

(選挙の管理)

第2条 理事候補者を選任する選挙に関する庶務事項を管理するため、選挙管理委員会を設置する。

(選挙管理委員会)

第3条 選挙管理委員会は3名で構成され、理事長が正会員の中から理事会の承認を得て任命する。  
2.選挙管理委員会は理事長の指名により、1名委員長を定める。

(選挙の方法)

第4条 選挙は全国を一選挙区として連記無記名投票により行われ、選出される定数は9とする。

(選挙権)

第5条 選挙権は投票日開始日の90日前現在の在籍者で、当該年度の年会費を完納した正会員に与えられる。

(被選挙権)

第6条 被選挙権は投票日開始日の90日前現在の在籍者で、当該年度の年会費を完納し、且つ選挙管理委員会に立候補届を提出し、期間内に受理された正会員(シニア会員除く)に与えられる。

2.前項の規定にかかわらず、以下の事由のいずれかに該当する者は、被選挙権を有しない。

①公益法人が公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(平成18年法律第49号)(以下「認定法」という。)第29条第1項又は第2項の規定により公益認定を取り消された場合において、その取消しの原因となった事実があった日以前1年以内に当該公益法人の業務を行う理事であった者でその取消しの日から5年を経過しないもの

②次の事由により、罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者

(1)認定法の規定に違反したこと

(2)一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成18年法律第48号)の規定に違反したこと

(3)暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)の規定(同法第32条の2第7項の規定を除く。)に違反したこと

(4)刑法(明治40年法律第45号)第204条、第206条、第208条、第208条の3第1項、第222条又は第247条の罪を犯したこと

(5)暴力行為等処罰に関する法律(大正15年法律第60号)第1条、第2条又は第3条の罪を犯したこと

(6)国税又は地方税に関する法律中偽りその他不正の行為により国税又は地方税を免れ、納付せず、若しくはこれらの税の還付を受け、若しくはこれらの違反行為をしようとすることに

関する罪を定めた規定に違反したこと

③禁錮以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は刑の執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者

④暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員(以下単に「暴力団員」という。)又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者

3.理事に立候補するためには、一年度内の理事会に3分の2以上、出席できる見通しかなければならない。

(投票)

第7条 投票は郵便投票によって行われる。告知期間は30日とし、投票日の締切は理事選挙が行われる年度内の理事会において、選挙ごとに決定する。

(開票集計及び確定)

第8条 投票締切日付消印のあるものを有効とし、選挙管理委員会は監事立会いのもとに開票集計を行い、得票数上位者9名を当選者と確定する。但し、投票数が同じ場合は入会日の早いものを上位者とする

(繰り上げ当選)

第9条 投票日より一年以内に選挙によって選ばれた9名に欠員が生じた場合は、得票数10番目以下の候補者を順次繰り上げ当選とする。

(通知)

第10条 開票当日、立候補者全員宛に電話連絡し、結果通知文書を発送する。

2.開票翌日、会員全員に対し以下の方法で結果を通知する。

①結果通知文書の発送

②メールマガジンの配信

③会員専用ウェブサイトへの掲示

3.前項の①については、全ての立候補者とその得票数を得票順に掲載し、②③については、当選者のみを届出順に掲載する。

(推薦枠)

第11条 理事会は7名以内の推薦枠を有する。

(役員候補者の認定)

第12条 選挙により選出された9名に前条推薦枠による候補者を加えて役員候補者名簿を確定する。

(適用)

第13条 この規程は、平成7年度の役員選任時より適用される。

(改廃)

第14条 この規定の改廃は、理事会の決議により行う。

附 則

この規程は平成6年6月12日に制定され、平成6年6月13日より施行される。

尚、平成4年6月17日に制定された(社)日本ボテニス協会役員候補者選任規程及び選考委員選任細則は同日付けをもって廃止する。

平成28年5月 改定版



## JPTA公認専門学校

本協会の会員が指導に携わり、指導教材をはじめ、規程条件を満たしている専門学校です。

GODAIテニスコーチ学校

※GODAIテニスコーチ学校は、当協会の公認規程名称により『専門学校』としてご紹介しております。

## オフィシャルテニススクール

本協会の会員が経営、運営、指導のいずれかに携わり、公認申請者が規程を満たしているスクールです。

**新潟県** グリーン・インドア・テニススクール

**埼玉県** ミズノテニススクール宮代  
ミズノテニススクール坂戸

**千葉県** TOPインドアステージ津田沼  
きさらびアウルテニスクラブ  
GODAIテニスカレッジ 船橋校

**東京都** TOPインドアステージ亀戸  
TOPインドアステージ多摩  
TOPインドアステージ氷川台  
自由ガ丘インターナショナルテニスカレッジ  
GODAIテニスカレッジ亀戸校

**神奈川県** GODAIテニスカレッジ 白楽校  
GODAIテニスカレッジ 港北校  
リビエラ逗子マリナー テニススクール  
TOPインドアステージ相模大野  
湘南なぎさテニススクール  
ミズノテニススクール相模原

**京都府** 神足テニススクール

宝田テニスカレッジ・パッション  
香里グリーンテニスクラブ  
江坂テニスセンター  
セントラルスポーツテニススクール都島  
イーストテニススクール吹田  
クリスタルプランニング  
レインボー・インドアテニススクール彩都  
セントラルスポーツテニススクール住ノ江  
ル・パラディ、テニス&ゴルフ鳳

**大阪府**

**兵庫県** 甲子園テニススクール  
コープこうべ協同学苑テニススクール

**岡山県** 遊ブラザテニススクール

**広島県** アキラインドアテニススクール

**徳島県** テニスアリーナガーデン住吉  
テニスアリーナガーデン福島

## 会員サービス情報

会員サービス委員会

JPTAでは、テニス保険や会員向けにグッズ販売などの会員サービスを行っております。※会員限定

**JPTAロゴマーク入り  
ブリヂストンスポーツ  
オフィシャルボール**



**JPTAのぼり旗**  
テニススクール用：3種  
(W600 × H1800)



青 赤 緑

**JPTA (USPTA)  
マーク入り  
名刺台紙**



①イメージ：台紙のみの場合 ②イメージ：JPTA/USPTA  
資格取得会員の場合

**JPTAヨネックス  
オフィシャルウェア**



2015モデルより 2016モデルより

## その他の会員サービス

- JPTA 会員は、慶弔見舞金制度により見舞金を受けることができます。
- JPTA ホームページ上に写真とプロフィールを公開することができます。
- その他、テニスに関する保険や共済制度、JPTA オフィシャルスクールの名称使用等(要申請・認定)多数ご用意しております。

購入をご希望の会員様は、発注書にてお申込ください。  
詳細、発注書は、会員専用ホームページよりご確認ください。

**JPTA Official Partner**  
オフィシャルパートナー

JPTAは皆様からのサポートを頂いて活動しております。

**公認企業**

公認企業・公認商品としてお取り扱いをお願いしております。  
是非、積極的に各商品をご利用ください。また生徒さん等関係者の方にもおすすめください。

ウェア



ヨネックス株式会社

ボール



ブリヂストンスポーツ株式会社

**推薦企業**

当協会が推薦する企業・ブランドとして、当協会が強くおすすめしております。

大塚ターフテック株式会社

Doron(推薦ブランド)

**賛助企業**

当協会の活動に賛同し、賛助を頂いております。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

株式会社ダンロップスポーツマーケティング

東京ウエルネス株式会社

有限会社リックスコミュニケーションズ

株式会社ゴールドウイン

株式会社ナイキジャパン

スポーツサーフェス株式会社

ミズノ株式会社

株式会社テニック

TAG GROUP

ペイントマン

株式会社Delsol

HEAD Japan 株式会社

富岡葡萄農園

アメアスポーツジャパン株式会社



**JPTA 記念ピンバッジ** ¥500

より多くの方にJPTAを知っていただけるようロゴマークが新しくなったことを記念して製作したピンバッジです。ご購入を希望される場合は、詳しくは事務局までお問合せください。

※記念ピンバッジはJPTA資格の有無を示すものではありません。

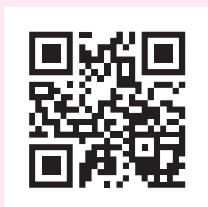




## ホームページのご案内

『JPTA NEWS』は公益社団法人日本プロテニス協会のホームページよりご覧になれます。

URL:<http://www.jpta.or.jp/>



## フェイスブックのご案内



フェイスブック

<https://www.facebook.com/JapanProfessionalTennisAssociation/>

公式 facebook も  
応援してね  
「いいね！」



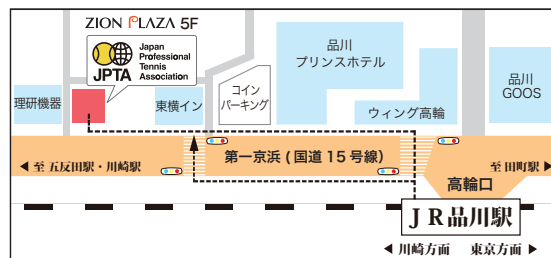
■ インターネットからの検索は、  
公益社団法人日本プロテニス協会 or JPTA



## 編集・発行



公益社団法人日本プロテニス協会  
〒108-0074 東京都港区高輪4-23-8 ZION PLAZA5F  
広報・企画推進事業部 広報委員会



## 掲載記事について

- 本紙の記載内容の転載については、非商業目的とする場合のみ、事前申告と出典元を明記することを条件とし、転載が可能です。
- 本紙に掲載したテキスト、意見にわたる部分は、それぞれ筆者の見解であることをお断りします。

## 編集後記

今号も、たくさんの活動報告やご案内の記事を皆さまにお届けする事ができました。ご協力頂きました関係各所の皆さまに、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました！

記事をご覧になって、もっとこんな事をJPTAで出来たらいいな!と思われましたら、ぜひ協会宛にご提案下さい。

今年もテニスで日本をもっと元気に!

広報委員会 委員長 金丸由紀

2017年1月号も快く原稿執筆にご協力いただいた皆様のご協力のもと無事発行する事が出来ました。皆様に心より御礼を申し上げます。また、編集後記までご覧いただいている皆様ありがとうございます。

さて、JPTAの活動の様子はいかがでしたでしょうか? ご提案・ご要望等お待ちしております。

事務局 米津瑠美